

阪南市埋蔵文化財報告 39

# 阪南市埋蔵文化財発掘調査概要XXII

2006年  
阪南市教育委員会

## はしがき

阪南市は、大阪市のベッドタウンとして高度経済成長期以降、大規模な住宅開発事業が行われてきました。バブル経済の破綻と共に大規模な開発行為は凍結されているものの、3000㎡以下の規模の開発事業は依然連綿と続いています。

市内には、現在埋蔵文化財の包蔵地が約60ヶ所あり、この包蔵地内で土木工事などが行われる場合、文化財保護法に基づいて届け出を受け、発掘調査などを行って保護をはかっています。この包蔵地内において、今年度も上記のような開発事業が行われました。本書はこれらの開発事業に伴って実施した、埋蔵文化財の有無などの確認調査についての報告書です。

以下の報告の通り、5件について調査を実施しました。このうち、1件については遺構や遺物が確認されたため、本発掘調査を実施しました。

末筆にはなりましたが、関係の開発事業者、土地所有者の方々には、様々な面でご協力をたまわりましたことに、感謝申し上げます。

2006年3月

阪南市教育委員会  
教育長 川村一郎



第1図 阪南市位置図

## 例 言

1. 本書は阪南市教育委員会生涯学習推進課が平成17年度国庫補助事業として計画実施した阪南市埋蔵文化財発掘調査概要報告書である。
2. 調査は生涯学習推進課主幹三好義三、田中早苗、上野 仁及び横澤 慈を担当として実施した。
3. 本書内に示した標高はT. P.である。
4. 調査にあたっては土地所有者など、関係者各位の理解と協力を得た。ここに記して感謝の意を表したい。
5. 本書の執筆、編集は上記の調査担当者が行った。また、発掘調査、整理作業には以下の従事者があつた。
6. 本調査における記録は、実測図、写真、カールスライドなどに保存されている。当教育委員会にて保管しているので、広く活用されたい。

(調査従事者)

和田旬世、井上祥子、井上 進、島田万帆、中寺幸子、広島良子、西山恵子、布施孝子、谷口恒子

## 目 次

第1章 調査の成果		
第1節 鳥取南遺跡	(1) 05-1区	4
第2節 神光寺(蓮池)遺跡	(1) 05-9区	5
	(2) 05-10区	
	(3) 05-12区	
第3節 箱作今池遺跡	(1) 05-5区	9
第2章 まとめ		11
報告書抄録		12



# 第1章 調査の成果

## 第1節 鳥取南遺跡

### (1) 05-1区 (第3~5図)

調査区は鳥取南遺跡の西端部に位置し、大阪湾に注ぐ小河川佐智川に隣接している。この佐智川の段丘上にあたる調査区の西側隣では、既往の調査で弥生時代以降の遺構や遺物が確認されている。

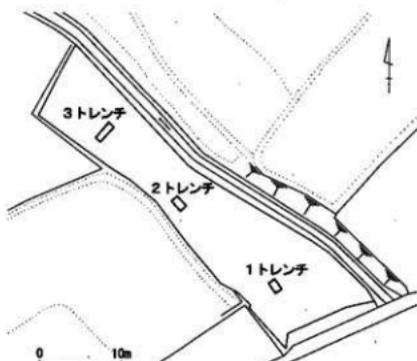
今回の調査は、南北方向に長い調査区内に3.00㎡程度のトレンチを3ヶ所設定し、南から北に、それぞれ1トレンチ、2トレンチ、3トレンチとして実施した。

基本層序は第1層耕作土、第2層褐色粘質土、第3層明黄色粘質土の地山である。

遺構は南側の1トレンチ、中央の2トレンチでそれぞれ土坑を各1検出した。これらの土坑の規模や埋土は図に示す通りである。2トレンチの土坑2から須恵器が1点出土しているが、表面がかなり磨耗しており、当該時

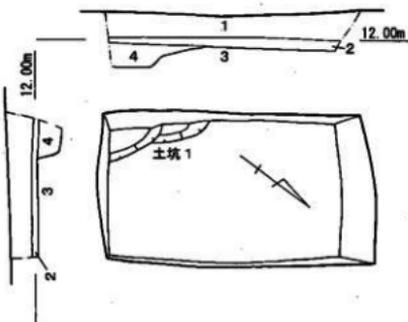


第3図 鳥取南遺跡調査区位置図

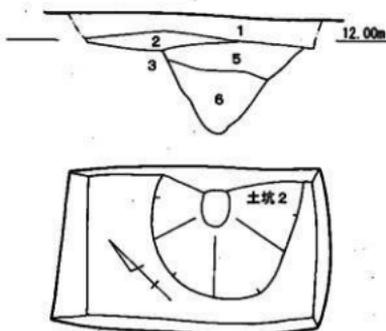


第4図 鳥取南遺跡05-1区 トレンチ位置図

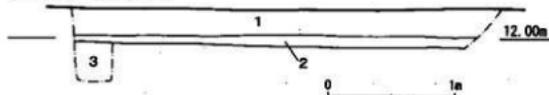
1トレンチ



2トレンチ



3トレンチ 北側断面図



- 1 耕作土
- 2 褐色粘質土
- 3 地山：明黄色粘質土
- 4 土坑1：褐色砂礫混土
- 5 土坑2：茶灰色砂質土
- 6 土坑2：灰色礫混砂質土

第5図 鳥取南遺跡05-1区 トレンチ平面図・断面図

期のものとは考えがたい。この他、遺物として1トレンチ、2トレンチの第2層からそれぞれ土師質土器と磁器が1点ずつ出土している。これらの遺物はすべて小片であり、図化し得なかった。前述のように、確認された遺構や遺物が近世期以降のものと思われるため、以上で調査を終了した。

## 第2節 神光寺(蓮池)遺跡

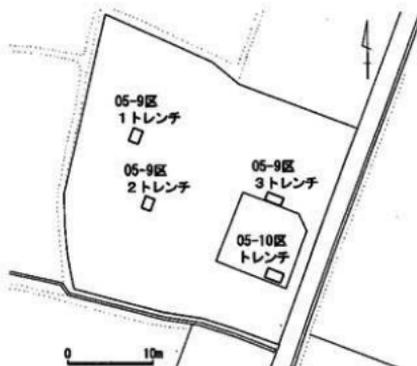
### (1) 05-9区 (第6~8図)

調査区は神光寺(蓮池)遺跡の南部に位置する。調査は調査区内に3ヶ所のトレンチを設定し実施した。1・2トレンチは2.0m×1.5m、3トレンチは2.5m×2.3mで、調査面積は11.75㎡である。

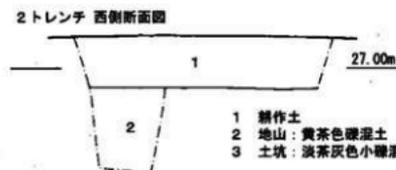
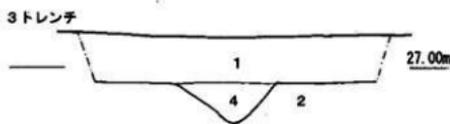
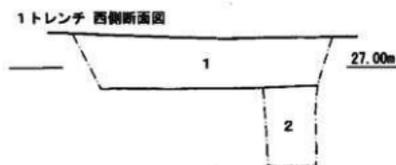
基本層序は第1層耕作土、第2層黄茶色礫混土の地山である。1トレンチから土師質土器、瓦器、青磁、焼土、2トレンチから土師質土器、磁器、3トレンチから土師質土器、瓦器、陶器が、それぞれ耕作土より出土した。



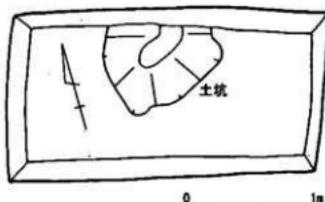
第6図 神光寺(蓮池)遺跡調査区位置図



第7図 神光寺(蓮池)遺跡05-9区・05-10区 トレンチ位置図



- 1 耕作土
- 2 地山：黄茶色礫混土
- 3 土坑：淡茶灰色小礫混土



第8図 神光寺(蓮池)遺跡05-9区 トレンチ平面図・断面図

遺構は1・2トレンチでは認められなかったが、3トレンチで土坑を検出した。

土坑は東西0.70m、南北0.90m以上、深さ0.30mで、埋土は淡茶灰色小礫混土である。遺物は瓦器、土師質土器、白土器、中世瓦が出土した。

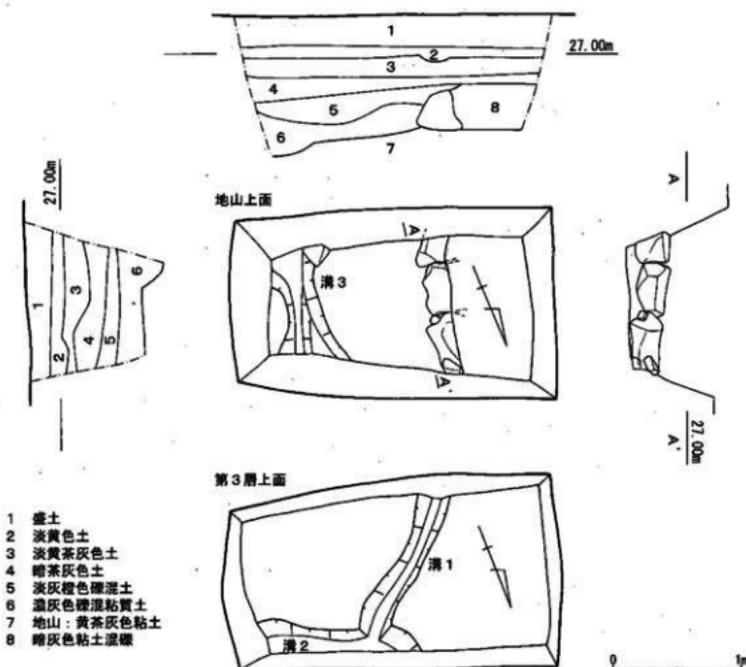
3トレンチで遺構を検出したため、調査範囲を拡張して本調査を実施した。

## (2) 05-10区 (第6・7・9・10区)

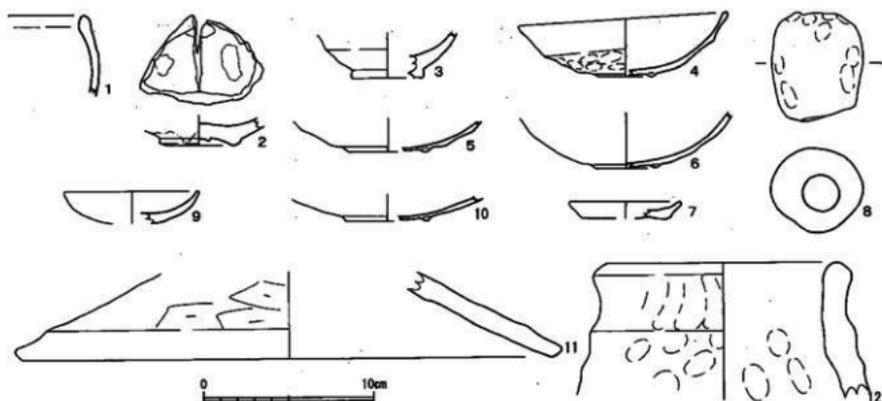
調査区は神光寺(蓮池)遺跡の東部に位置する。調査は調査区内に2.6×1.5mのトレンチを設定し実施した。調査面積は3.8㎡である。

基本層序は第1層盛土、第2層淡黄色土、第3層淡黄茶灰色土、第4層暗茶灰色土、第5層淡灰橙色礫混土、第6層濃灰色礫混粘質土、第7層黄茶灰色粘土の地山である。

遺物は第2層より土師質土器、瓦器、白土器、陶器、磁器、瓦、第3層より須恵器、土師質土器、瓦器、近世瓦、第4層より土師質土器、瓦器、白土器、陶器、中世瓦、鉄製品、第5層より須恵器、土師質土器、瓦器、白土器、瓦質土器、陶器、土錘、中世瓦が出土した。1は土師質土器の炮烙である。体部外面にタタキを施す。2・3は陶器碗で、2の見込みに砂目が認められる。ともに唐津と考えられる。4～6は瓦器碗。7は瓦器小皿で、二次焼成を受けている。8は瓦質の管状土錘。1・2は第4層、3～8は第5層より出土した。



第9図 神光寺(蓮池)遺跡05-10区 トレンチ平面図・断面図



第10図 神光寺(蓮池)遺跡05-10区 出土遺物

遺構は2面で検出した。第1遺構面は第3層上面で、溝2条を検出した。溝1は東西方向で、長さ1.15m以上、幅0.24m、深さ0.04mを測る。溝2はトレンチ北端で検出した。長さ1.18m以上、幅0.27m以上、深さ0.08mを測る。いずれも埋土は第2層と同じで、遺物は溝1から土師質土器、瓦器、溝2から土師質土器、陶器、中世瓦が出土した。どちらも近世期の遺構である。

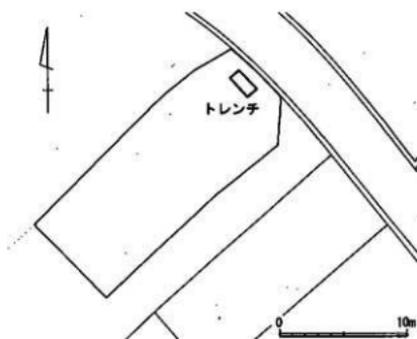
第2遺構面は地山上面で、溝と石垣を検出した。溝3は南北方向で、長さ0.75m以上、幅0.25~0.59m、深さ0.14mを測る。埋土は第6層と同じで、遺物は土師質土器、瓦器が出土した。9は土師質土器小皿で、中世期の遺構である。石垣は東に面を向けて構築しており、高さ約0.3mを測る。東側に堆積する第6層は石垣の崩落土である。遺物は第6層より土師質土器、黒色土器、瓦器、瓦質土器、中世瓦が、石垣裏込めの暗灰色粘土混雑から土師質土器、瓦器、中世瓦、土錘、砥石が出土した。10は瓦器椀である。11は瓦質土器の蓋で、体部内外面はヘラケズリ、口縁はヨコナデを施す。12は土師質の真鍮壺である。第6層より出土した。遺物から石垣の機能時期は中世期で、第5層より唐津が出土していることから、近世初頭以前には廃絶したと考えられる。

掘削深度が盛土内に納まることを確認し、調査を終了した。

### (3) 05-12区 (第6・11~13区)

調査区は神光寺(蓮池)遺跡の南部に位置する。

調査は調査区内に2.6m×1.2mのトレンチを設定して実施した。調査面積は3.12㎡である。

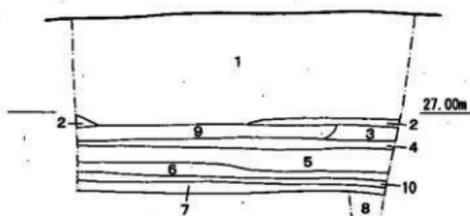


第11図 神光寺(蓮池)遺跡05-12区 トレンチ位置図

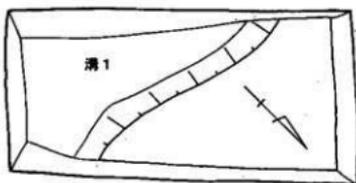
基本層序は第1層盛土、第2層耕作土、第3層淡灰茶色土、第4層淡灰黄色土、第5層淡茶灰色土、第6層暗茶灰色土、第7層明黄色粘土、第8層淡黄色粘土の地山である。

遺物は第2層より磁器、第5層より土師質土器、瓦器、瓦質土器、中世瓦、スサ入り焼土塊、第6層より須恵器、土師質土器、瓦器、中世瓦が出土した。1は瓦器の小椀で、内面口縁下に沈線を施す。2は白土器の皿である。いずれも第5層より出土した。

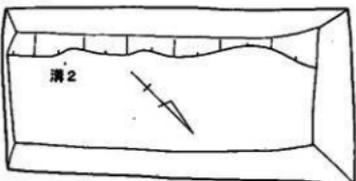
遺構は第3層と第7層の上面で溝の一部を検出した。溝1は東西方向にはしり、幅0.90m以上、深さ0.14mを測り、埋土は淡青灰色砂質土である。遺物は土師質土器、瓦器、中世瓦が出土した。3は溝1出土の土師質土器皿で、いわゆる白土器である。溝2はトレンチ南端で検出した。幅0.20m以上、深さ0.07mを測り、埋土は灰色土である。遺物は土師質土器が出土した。



第3層上面



第7層上面



- |         |               |
|---------|---------------|
| 1 盛土    | 6 暗茶灰色土       |
| 2 耕作土   | 7 明黄色粘土       |
| 3 淡灰茶色土 | 8 地山: 淡黄色粘土   |
| 4 淡灰黄色土 | 9 溝1: 淡青灰色砂質土 |
| 5 淡茶灰色土 | 10 溝2: 灰色土    |

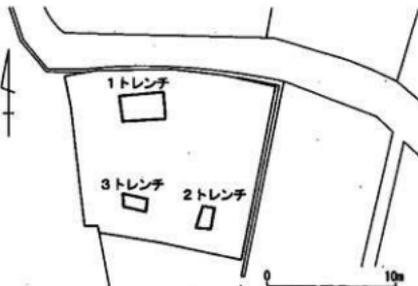
第12図 神光寺(蓮池)遺跡05-12区 トレンチ平面図・断面図



第13図 神光寺(蓮池)遺跡05-12区 出土遺物



第14図 箱作今池遺跡調査区位置図



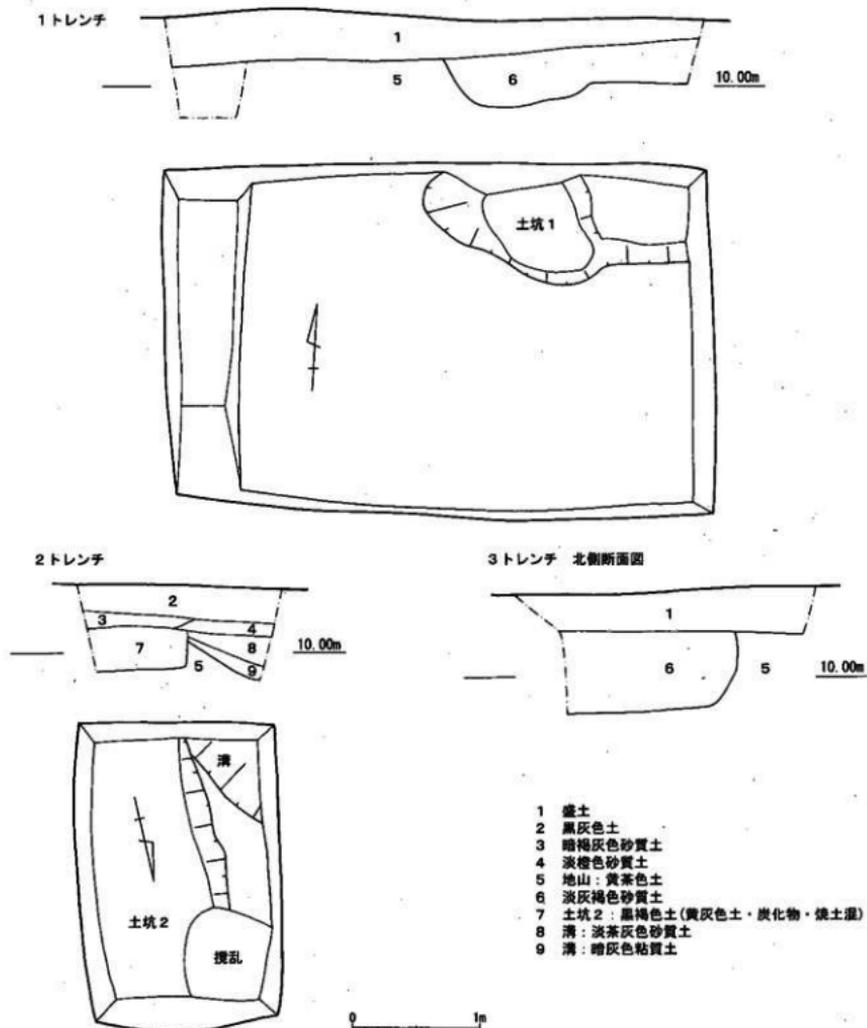
第15図 箱作今池遺跡05-5区 トレンチ位置図

### 第3節 箱作今池遺跡

#### (1) 05-5区 (第14~17図)

調査区は箱作今池遺跡の北東部に位置する。調査は調査区内にトレンチを3ヶ所設定して実施した。調査面積は約18.3m<sup>2</sup>である。

基本層序は第1層盛土、第2層黒灰色土、第3層暗褐色灰色砂質土、第4層淡橙色砂質土、第5層黄茶色土の地山であるが、1トレンチ、3トレンチでは盛土下はすぐ地山である。



第16図 箱作今池遺跡05-5区 トレンチ平面図・断面図

遺物は包含層から土師質土器、陶器、磁器、瓦が出土したほか、一銭硬貨1点を表面採集した。

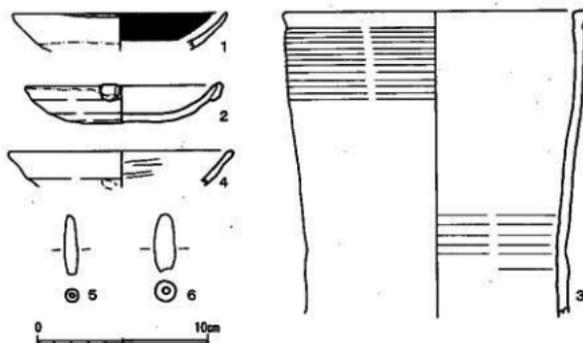
1 トレンチでは地山面で土坑を検出した。土坑1は平面不整形で長径2.10m以上、短径0.80m以上、深さ約0.42mを測り、埋土は淡褐灰色砂質土である。遺物はサヌカイト、須恵器、土師質土器、瓦器、土師質真蛸壺、鉄釘が出土した。近世期の遺構と考えられる。

2 トレンチでは地山面で土坑と溝の一部を検出した。土坑2は東西1.05m以上、南北2.03m以上、深さ0.34mを測る。埋土は黄灰色土混じりの黒褐色土で、炭化物や焼土を多量に含む。遺物は瓦器、陶器、磁器、瓦、土錘、焼土塊が出土し、うち6点を図示した。1～3は陶器で、1は肥前産の緑釉を施す皿である。2は灯明皿で、口縁部に1ヶ所突起状の貼り付けを施す。3は花瓶である。4は瓦器碗である。5・6は土師質の管状土錘である。遺物から近世期の遺構である。

溝は土坑の西側で検出した。土坑2に切られているが、長さ0.30m以上、幅0.45m以上、深さ0.36mを測る。埋土は上層が淡茶灰色砂質土、下層が暗灰色粘質土で、遺物は下層から瓦が出土した。近世期の遺構である。

3 トレンチは地山面で西側への落ち込みを検出した。埋土は淡褐灰色砂質土で、遺物は須恵器、土師質土器、磁器が出土した。

確認された遺構・遺物は近世期以降のものであったため、以上で調査を終了した。



第17図 箱作今池遺跡05-5区 出土遺物

## 第2章 まとめ

以上のように、今年度は埋蔵文化財包蔵地において、5件の確認調査を実施した。このうち、神光寺(蓮池)遺跡05-9区においては、中世期の遺構や遺物が検出されたため、届け出者と協議を行い、調査範囲を拡大した本発掘調査を実施した。この本発掘調査では、中世期の石組み井戸をはじめ、近世期の大溝等が確認されている。

本文中にも記したが、この件以外では、2件が近世期以降の遺構の確認にとどまり、残り2件は、確認調査の結果、中世期以前の遺構や遺物を確認したものの、建物基礎等が盛土内におさまり、土木工事により埋蔵文化財を損壊する恐れがないと判断し、工事着手時の立会調査に切り替えて対応した。

本市内での発掘調査は、これらの確認調査も含め、そのほとんどが数㎡~300㎡程度の中小規模の調査ばかりであるが、今後もこうした点の調査から面としての把握に努めていきたい。

# 報告書抄録

ふりがな	はんなんしまいぞうぶんかざいはくつちょうさがいよう							
書名	阪南市埋蔵文化財発掘調査概要 XXII							
副書名								
巻次								
シリーズ名	阪南市埋蔵文化財報告							
シリーズ番号	39							
編著者名	三好義三・田中早苗・上野 仁・横澤 慈							
編集機関	阪南市教育委員生涯学習部生涯学習推進課							
所在地	〒599-0292 大阪府阪南市尾崎町35-1 Tel. 0724-71-5678							
発行年月日	2006年3月31日							
ふりがな 所収遺跡名	ふりがな 所在地	コード		北緯	東経	調査 期間	調査面積 (㎡)	調査原因
		市町村	遺跡番号					
とっとりみなみ 鳥取南	とっとり 鳥取	27232	55	34° 21' 8"	135° 13' 55"	051025-1026	7.5	店舗
じんこうじ はずいけ 神光寺(蓮池)	いしだ 石田	27232	20	34° 20' 49"	135° 14' 45"	051014-1031	9.3	分譲住宅
じんこうじ はずいけ 神光寺(蓮池)	いしだ 石田	27232	20	34° 20' 49"	135° 14' 45"	051014-1019	3.8	分譲住宅
じんこうじ はずいけ 神光寺(蓮池)	いしだ 石田	27232	20	34° 20' 49"	135° 14' 45"	051226-1227	3.1	事務所
はこつくりいまいけ 箱作今池	はこつくり 箱作	27232	24	34° 20' 34"	135° 12' 53"	050930	18.3	共同住宅

所収遺跡名	種別	主な時代	主な遺構	主な遺物	特記事項
とっとりみなみ 鳥取南	散布地	不明	土坑	須恵器・土師質土器・磁器	
じんこうじ はずいけ 神光寺(蓮池)	散布地	中世～近世	土坑	土師質土器・瓦器・青磁・陶器・磁器 ・焼土	
じんこうじ はずいけ 神光寺(蓮池)	散布地	中世～近世	溝・石垣	土師器・須恵器・土師質土器・瓦器・ 黒色土器・土師質真蛸壺・瓦質管状土 鉢・瓦質土器・陶器・磁器・瓦・鉄製 品・磁石	
じんこうじ はずいけ 神光寺(蓮池)	散布地	中世～近世	溝	須恵器・土師質土器・瓦器・瓦質土器 ・磁器・瓦・スサ入り焼土塊	
はこつくりいまいけ 箱作今池	散布地	近世	溝・土坑・焼土 坑・落ち込み	サヌカイト・須恵器・土師質土器・瓦 器・土師質真蛸壺・土師質管状土鉢・ 陶器・磁器・瓦・焼土塊・鉄釘	



鳥取南遺跡05-1区 1トレンチ全景(北より)



鳥取南遺跡05-1区 2トレンチ全景(北より)



鳥取南遺跡05-1区 3トレンチ全景(東より)



神光寺(蓮池)遺跡05-9区 1トレンチ全景(東より)



神光寺(蓮池)遺跡05-9区 2トレンチ全景(東より)



神光寺(蓮池)遺跡05-10区 第3層上面(南より)



神光寺(蓮池)遺跡05-10区 石垣(東より)



神光寺(蓮池)遺跡05-10区 地山上面(東より)



神光寺(蓮池)遺跡05-12区 トレンチ全景(東より)



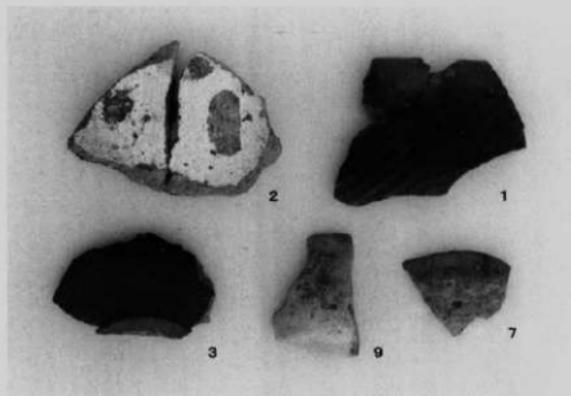
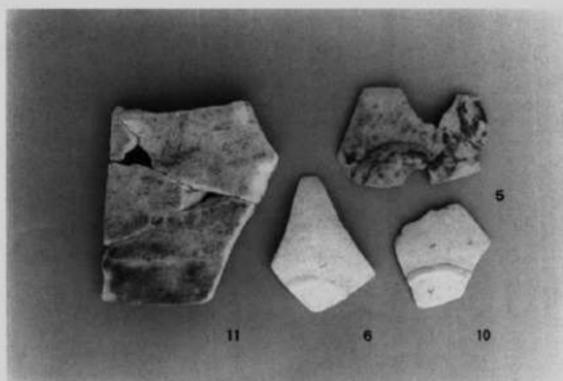
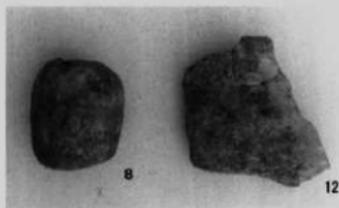
箱作今池遺跡05-5区 1 トレンチ全景(東より)



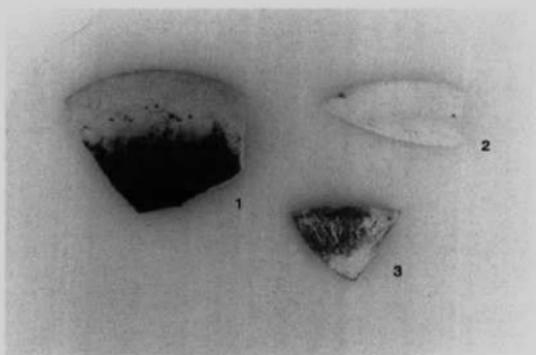
箱作今池遺跡05-5区 2 トレンチ全景(南より)



箱作今池遺跡05-5区 3 トレンチ全景(南より)



神光寺(蓮池)遺跡05-10区 出土遺物



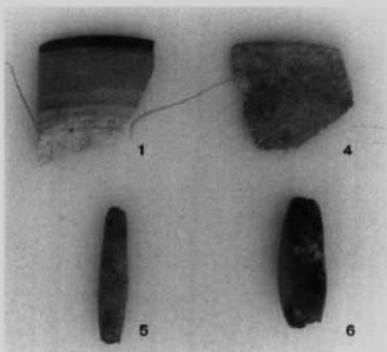
神光寺(蓮池)遺跡05-12区 出土遺物



箱作今池遺跡05-5区 出土遺物



箱作今池遺跡05-5区 出土遺物



箱作今池遺跡05-5区 出土遺物

阪南市埋蔵文化財報告 39

阪南市埋蔵文化財発掘調査概要XXII

2006年3月

発行：阪南市教育委員会生涯学習部  
生涯学習推進課  
大阪府阪南市尾崎町35の1  
印刷者：三和印刷株式会社